

馬の背を こわごわ触る いたずらっ子

西沢 秀子

もう氷 なくてもものめる 朝紅茶

西沢 秀子

薄氷 パリパリ割った 水たまり

西沢 秀子

寒冷地の 氷が溶ける 温暖化

伊藤 直人

かき氷 食べた季節は 終わったね

伊藤 直人

対向車に 接触すれば 大破する

伊藤 直人

製氷機 長いお勤め 終わりです

谷口 明世

秋になり 氷菓が残る 冷蔵庫

谷口 明世

赤ちゃんを 抱いた感触 香りつき

谷口 明世

おさるさん 触ってみてから 失敬する

掘 輝規

あかちゃんが 父耶に触られ 泣き笑い

掘 輝規

ドラフトで 薄氷踏んで くじを引く

掘 輝規

ふつうの水 度を越せば 氷になる

藤原 輝治

触覚は 五感を超えて 第六感

藤原 輝治

できないな 頬に触って チークキス

藤原 輝治